

地球社会と我が国の役割部会  
報 告

目次

I. 我が国の対外経済政策の基本方針	341
1. 各国の国内経済システムの多様性	341
2. 地球的規模の諸課題の解決に向けて	342
3. 多様な国々の地球社会における共存を目指して	342
4. 国内外に開かれた経済社会の創造	343
5. 国民にわかりやすい透明な手続きによる方針の決定	343
II. 国内外に開かれた経済システムを目指して	344
1. 制度・仕組みの国際的調和の推進と市場アクセスの一層の改善	344
(1) 我が国の経済システムの改革と国際的な検討	344
(2) 我が国の経済構造の改革とそのための市場アクセスの改善、 対内直接投資の促進等	345
(3) 具体的施策	345
2. 貿易・投資の拡大均衡と国際分業の進展	346
(1) 貿易・投資の拡大均衡	346
(2) 分業関係の姿	347
3. 調和ある対外均衡の達成	347
(1) 経常収支黒字の国際的側面と国内的側面	347
(2) 調和ある対外均衡を目指して	348
4. 為替レートの変動への対応と円の国際化	348
III. 世界経済の枠組み作り等への積極的参画	350
1. マクロ経済政策協調	350
2. 貿易・投資の枠組み作り	350
(1) 貿易と労働基準	351
(2) 緊急措置、産業調整	351
(3) 貿易と環境	351

(4) 貿易と競争政策	352
(5) 投資	352
(6) 地域経済統合	352
IV. 地球社会への貢献	353
1. 地球的規模の課題への貢献、国際的な協力の推進	353
(1) 地球環境問題への対応	353
(2) エネルギー面の貢献	354
(3) 保健・医療面、麻薬問題での貢献	355
(4) 食料問題への貢献	355
(5) 旧計画経済圏諸国の市場経済化への支援	356
(6) 科学技術面の貢献	356
(7) 情報通信の高度化に関する貢献	356
2. 我が国ODAの新時代の構築に向けて	357
(1) ODAの新時代の構築に向けての取り組み	357
(2) 広範な経済協力の推進	359
(3) 援助実施体制の整備	359
V. アジア太平洋協力	360
1. 貿易・投資の自由化・円滑化	360
2. 多面的協力の重視	361
3. 更なる発展の確保	361
VI. 国際的に開かれた社会の創造	362
1. 外国人にも住みやすい環境の整備	362
2. 人と文化の交流	363
3. 外国人労働者問題への対応	363
VII. 自由化・国際化の下での金融システム	364
1. 地球社会における我が国金融・資本市場の役割	364
(1) 国際金融取引の一体化と我が国金融・資本市場の役割	364

(2) 我が国金融・資本市場をめぐる問題点	364
(3) 我が国金融・資本市場の機能発揮のための方策	365
2. 金融システムの安定性確保のための方策	366
(1) 金融機関等の経営の健全性の確保と投資家等の自己責任原則の確立	366
(2) 金融派生商品取引の拡大への対応	367